

## 2010年度 衛生委員会調査

### 高津 開催回数 3回

#### 取り扱った議題：

- ・成人病検診、結核検診
- ・腰痛予防講習会、腰痛マッサージ
- ・健康増進のための学期末運動（通称「高津カップ」）
- ・メンタルヘルス対策
- ・メンタルヘルスチェック結果について

#### 議題の決め方

出席している管理職（教頭等）が決めてくる。

#### 職場への報告の仕方

全体に知らせた方がいいことだけを、朝の打ち合わせや職員会議で報告する。

#### 衛生委員になる人と、その決め方

校長、副校長、教頭、事務長、各総括教諭、分会役員

#### 健康指導医の活動

何もしていない

### 中原 開催回数 3回

#### 取り扱った議題：

- ・腰痛研修（夏季休業中、県より講師派遣）
- ・健康指導医の活用について（話し合っただけで、具体化なし）
- ・次年度への引き継ぎ事項について

#### 議題の決め方

その場で出席者で議題を出し合う。

#### 職場への報告の仕方

全体に知らせた方がいいことだけを、朝の打ち合わせや職員会議で報告する。

#### 衛生委員になる人と、その決め方

各学部（小・中・高A・高B）より1名、教頭

学部からは、各種分掌、担当者会を決める（学部内互選）ときに、分会である程度話し合っって積極的に組合員が選ばれるようにしている。

### 保土ヶ谷 開催回数 5回

#### 取り扱った議題：

- ・健康相談、保健相談、歯科相談
- ・困ったときの相談窓口
- ・事故再発防止
- ・トイレ改修
- ・休憩室
- ・生活訓練室の畳をフローリングへ
- ・折りたたみベッド購入

#### 議題の決め方

その場で出席者で議題を出し合う。

#### 職場への報告の仕方

全体に知らせた方がいいことだけを、朝の打ち合わせや職員会議で報告する。

学部にそれぞれの衛生委員が報告することもある。

#### 衛生委員になる人と、その決め方

副校長、事務長、教頭2人

組合から小・中・高より1名ずつ推薦した人を学部会で承認

#### 健康指導医の活動

何もしていない

### 相模原 開催回数 1回

#### 取り扱った議題：

- ・腰痛検診について
- ・腰痛防止：体育の教員を中心に腰痛体操を行いたい。
- ・職員室の電気について：暗いので増やしてほしい。
- ・高等部部活のずれ勤について：ずれ勤の対象になっていない。（土日の大会や合宿は代休となる。）

- ・休憩室

#### 議題の決め方

その場で出席者で議題を出し合う。

#### 職場への報告の仕方

報告は全くしていない。

#### 衛生委員になる人と、その決め方

副校長、事務長、教頭

組合から小・中・高より1名ずつ推薦

#### 健康指導医の活動

何もしていない

**鶴見** 開催回数 11回

取り扱った議題：

- ・セクハラ、パワハラ
- ・シックハウス
- ・勤務時間
- ・休憩室：女子更衣室のじゅうたん張り替え ・他

議題の決め方

その場で出席者で議題を出し合う。

職場への報告の仕方

全体に知らせた方がいいことだけを、朝の打ち合わせや職員会議で報告する。

文書も出す。

衛生委員になる人と、その決め方

副校長、事務長、教頭

養護教諭

組合から小・中・高・分教室より各1名

健康指導医の活動

何もしていない

**三ツ境** 開催回数 7回

取り扱った議題：

- ・年間計画
- ・メンタルヘルス相談の計画・反省
- ・照度調査

議題の決め方

事前に教員を含めた衛生委員のメンバーが出し合う。

職場への報告の仕方

朝の打ち合わせや職員会議で必ず報告する。

衛生委員になる人と、その決め方

副校長、事務長、教頭

分会役員から3名

健康指導医の活動

何もしていない

**鎌倉** 開催回数 6回

取り扱った議題：

- ・メンタルヘルス研修会
- ・施設等相談しやすい環境作り
- ・職員更衣室の整備について
- ・メンタルヘルスチェック表について
- ・腰痛予防について

議題の決め方

事前に教員を含めた衛生委員のメンバーが出し合う。

職場への報告の仕方

全体に知らせた方がいいことだけを、朝の打ち合わせや職員会議で報告する

衛生委員になる人と、その決め方

副校長、教頭、事務長、小、中、高A、高Bから一人ずつ。

健康指導医の活動

実施せず

**瀬谷** 開催回数 1回

取り扱った議題：

- ・年間計画
- ・現状の衛生委員会の問題点

議題の決め方

出席している管理職（教頭等）が決めてくる。

職場への報告の仕方

報告は全くしていない。

衛生委員になる人と、その決め方

副校長、事務長、教頭2

健康指導医

組合から小・中・高・分教室より各1名

健康指導医の活動

希望者への健康相談

**武山** 開催回数 1回

取り扱った議題：

- ・精神的なことが問題で療休に入られた方の復職支援の状況
- ・本年度の公務災害の状況と対策
- ・衛生委員会でも広く意見をすいあげるための方法

議題の決め方

事前に教員を含めた衛生委員のメンバーが出し合う。

職場への報告の仕方

報告はするということになっているが、職員会議が長引きまだ報告していない。

衛生委員になる人と、その決め方

副校長、事務長、教頭（衛生管理者）

養護教諭、保健班のリーダー

組合から2名

健康指導医の活動

希望者への健康相談

**小田原** 開催回数 12回

取り扱った議題：

- ・扇風機の職員室への設置
- ・男子職員更衣室のカーペット撤去
- ・メンタルヘルス対策についての提言

議題の決め方

その場で出席者で議題を出し合う。

職場への報告の仕方

衛生委員会の会議録で報告

衛生委員になる人と、その決め方

副校長、事務長、教頭

各学部（小A・B、中A・B、高A・B）より1名

組合から1名

健康指導医の活動

何もしていない

**金沢** 開催回数 2回

事務センター化事務処理のため副校長が多忙となり、衛生委員会が開催できなくなった。

取り扱った議題：

- ・21年度公務災害報告
- ・休憩時間、休憩設備
- ・残業0運動（松沢知事）

議題の決め方

出席している管理職（教頭等）が決めてくる。

職場への報告の仕方

全体に知らせた方がいいことだけを、朝の打ち合わせや職員会議で報告する。

衛生委員になる人と、その決め方

副校長、事務長、教頭2

健康指導医

小・中・高A・Bより各1名（組合員、非組合員を問わず）

健康指導医の活動

何もしていない

**衛生委員会の活動を活性化する事例**を集めています。同封の例を参考に、「年間計画を立てて月1回活動している」「講習会を開催し好評だった」「休憩時間にレクリエーションを企画」「超過勤務時間調査を実施」「労災報告と再発防止検討を実施」など他校の参考になるような事例がありましたら、具体的に報告ください。

- ・メンタルヘルス対策についての提言（小田原）
- ・超過勤務時間調査を5年間続けて実施（鶴見）
- ・パニックへの対応の研修（鶴見）
- ・事故再発防止ということで、管理職からアンケートを実施してもらい、公表して良いとした方の労災事例をまとめた。2011年度報告予定。（保土ヶ谷）
- ・初回に今年度やりたいことを出し合い、担当を決めたことにより、各自が責任を持って活動できた。（鎌倉）
- ・衛生委員で出し合った環境面で何とかかなりそうなことがらは、関係している分掌へ相談を持ち掛け改善した。（鎌倉）